

令和8年度 高松中学校グループ小中一貫教育構想

【学校教育目標】

自らきりひらく生徒

～主体性・社会性・継続性～

視点1

主体性	自分の考えを豊かに表現し、進んで活動する子	『活力』
社会性	自他を認め合い、思いやる子	『人間関係力』
継続性	自分の将来に向かって、ねばり強く取り組む子	『夢』

実現のための三つの柱

『活力』を高める

<日常でのSS実践>

○あいさつの充実

- ・各校のあいさつ運動
- ・ウェルビーイングWEEKの設定

○主体的な学びの充実

- ・ICTの効果的な活用
- ・単元構想の充実
- ・学年に応じた「聞く・話す」の指導
- ・UDの学級経営

○子ども主体の行事の推進

視点3

視点2

『人間関係力』を身につける

<SSを学ぶ>

○SST(リソーストレーニング)

【軸となる取組】

- ・年間5回SSTの実施
- ・共同の研修会の実施
- ・ICTを使った交流
- ・小中・小小の交流
- ・「ありがとう」定着

○道徳で学ぶ

○外部人材から学ぶ

- ・ゲストティーチャーとして地域、民間の専門家の活用

視点3

視点4

『夢』をもつ

<社会でのSS実践>

○「夢シリーズ」

- ・外部人材を活用し、本物に触れる機会や体験場面の設定

○キャリア教育の充実

- ・職場体験学習
- ・社会科見学
- ・総合での地域学習

○探究的な学び

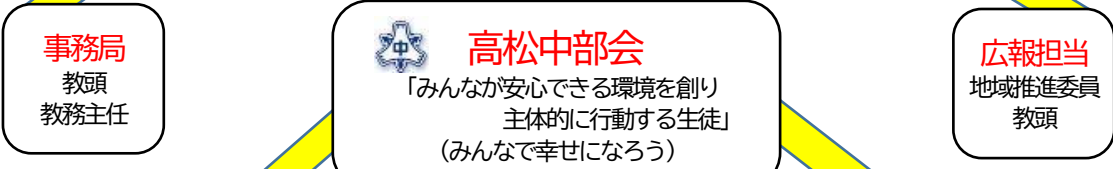
- ・総合的な学習の時間の充実
- ・しずおか学
- 「歴史・文化」、「防災」
- 登呂学習(中)

視点4

視点4

◎知・徳・体のバランスのとれた全人的な教育に基づく指導
 ◎新学習指導要領に基づいた、資質・能力を育む指導
 ◎コミュニケーション力のスキル指導

たかまつコミュニティ協議会 (たかまつコミュニティMINI協議会)



生活(生徒)指導 — 学習指導(研修) — 特別活動	学校評価委員会(各校の学校評価委員)
----------------------------	--------------------

森下小部会

「たくましい子どもの育成」
～幸せの種をまき続ける人をめざして

富士見小部会

「チャレンジ みんなで笑顔」
自分なりの目標にこつこつチャレンジ
みんなでささえ喜びあう

南部小部会

「躍動する」
・わくわく、ドキドキ、いきいき
・学校は楽しいところ